

六月二十九～三十日（一泊二日）に、時宗総本山遊行体参拝旅行を行つて参りました。参加人数は長徳寺と藤勢寺の檀家さん約三十名。二十九日の早朝に藤沢町を出発し、途中首都高速道路の事故渋滞に遭遇、午後三時頃には本山へ到着しました。今年で九十六歳になられました遊行七十四世他阿真円上人様に御挨拶をし、新しく建立された地蔵堂を拝観した後、宿坊へ泊りました。二日目は早朝五時から本堂に於いて参加者全員で各家先祖代々の御供養をし、朝食後は本山を出発。その後群馬県富岡市の世界遺産「富岡製糸場」を觀光し帰宅しました。御参加さ



本山団体参拝記念 於 時宗總本山遊行寺本堂

られた皆様、
大変お疲れ様でした。
また。また
次回数年

本山参拝の御報告

發行 時宗
不退山長德寺 住職 渋谷真之



一遍聖繪（一遍上人繪伝）

岩手県北上市稻瀬町
『聖塚（河野通信墳墓）』

時宗の開祖一遍上人の祖父・河野通信の墓所だと伝えられています。一遍の墓参が描かれた国宝「一遍上人聖絵」もそのままの面影が今でも残っています。(左絵参照)

河野通信は伊予国(愛媛県)の名族の出で、鎌倉時代の名高い武将です。壇ノ浦での源氏と平氏の最後の海戦では、水軍を率いて源義経に加わり大活躍をしました。そして、源頼朝の妻、政子の妹を妻とし、頼朝の側で仕えました。頼朝が奥州藤原氏を攻め滅ぼした時には、岩手郡地方まで従軍しました。のちに伊予国の守護に命じられましたが、後鳥羽上皇が、幕府から朝廷に政権を取り戻そうとして戦いを起こした承久の乱で、通信は上皇側につき、破れた通信は江刺郡に流されたのです。2年間ほど極楽寺に庵をむすび、世捨て人となって余生を送りました。

二
と
こ
と

葬儀をはじめとする諸沙要、本山や他寺院との会合の為、お寺を留守にする事も多くなりました。来寺の時に留守をしていたり或いはお待たせしたりして檀家様に御迷惑をお掛けしないためにも、予めお電話にて来寺時間のお申し出をしていただきたく、ご理解の上、ご協力の程宜しくお願い致します。住職